

資料1
(一般用)

**令和5年度第2回
宮崎県河川整備学識者懇談会**

**耳川水系河川整備計画（変更）
【説明資料】**

令和6年2月7日



宮 崎 県



目次

1. 耳川水系河川整備計画の変更に向けた流れ
2. 第1回学識者懇談会における指摘事項と対応
3. 耳川水系河川整備計画の変更内容（施行区間の追加）
4. 治水対策のイメージ
5. 地元説明会における指摘事項と対応
6. 環境調査（資料1（別冊））（希少種の情報があり委員用資料のみ）
7. 整備における環境への配慮の考え方（希少種の情報があり委員用資料のみ）
8. 今後のスケジュール



1. 耳川水系河川整備計画の 変更に向けた流れ

■耳川水系河川整備計画の変更に向けた流れ



平成12年10月・平成14年2月：耳川水系河川整備計画検討委員会

平成16年 6月：耳川水系河川整備計画（策定）

平成17年9月：台風14号発生

平成18年3月～12月：耳川水系上流部の河川整備及び管理に関する技術検討会

平成19年9月・12月：耳川水系河川整備計画検討委員会

平成21年3月：耳川水系河川整備計画（変更）

令和4年9月：台風14号発生

前回：令和5年11月14日

令和5年11月：耳川水系河川整備計画変更第1回宮崎県河川整備学識者懇談会

令和6年 1月：耳川水系河川整備計画変更地元説明会

令和6年 2月：耳川水系河川整備計画変更第2回宮崎県河川整備学識者懇談会

今回：令和6年2月7日

令和5年度末予定：耳川水系河川整備計画（変更）（施行区間の追加）



2. 第1回学識者懇談会における 指摘事項と対応

第1回学識者懇談会における指摘事項と対応



第1回学識者懇談会における指摘事項と対応（欠席者の意見も含む）

| NO. | 指摘事項 | 対応 | 関係資料 |
|-----|--|--|---------------------------|
| 1 | ・「耳川をいい川にする」を目的とした「耳川水系総合土砂管理計画」が策定され、実行されているため「総合的な土砂管理」の現状を追加してはどうか。 | ・整備計画本文に「耳川水系総合土砂管理計画」の文言を引用し、記載を追加した。 | 資料2 p.6～7、22 |
| 2 | ・整備計画本文の「2耳川水系の現状と課題」における「(3)河川環境の現状と課題」の記載について、環境や景観、歴史などの項目ごとに特質や課題を整理したほうが良い。 | ・整備計画本文「(3)河川環境の現状と課題」を「環境」「景観」「河川空間の利用・歴史」の項目で整理した。 | 資料2 p.8～10 |
| 3 | ・内水対策に関する項目に「流域治水」の推進による内水被害の軽減に関する文言を追加してはどうか。 | ・整備計画本文の内水対策の項目に「流域治水」に関する記載を追加した。 | 資料2 p.13、21 |
| 4 | ・「生物多様性」の国家戦略に関する文言を追加してはどうか。 | ・生物多様性の国家戦略や多自然川づくりの推進に関する記載を追加した。 | 資料2 p.14 |
| 5 | ・耳川の特徴である3ダム(山須原ダム・西郷ダム・大内原ダム)での「通砂」に関する記載を追加してはどうか。 | ・整備計画本文に「通砂」に関する記載を追加した。 | 資料2 p.15、22 |
| 6 | ・環境情報図に瀬や淵、ワンドなどを示し整理してもらいたい。 | ・河川環境情報図や説明資料を整理した。 | 資料1 環境情報図 ・ 説明資料 |
| 7 | ・河川整備においては、イカルチドリ等の営巣地、カワラハンノキなどに配慮してもらいたい。 | | |
| 8 | ・ゲンゴロウブナ、ゼゼラを重要種として記載する際、宮崎県では外来種であることを記載してもらいたい。 | | |
| 9 | ・築堤などの治水対策について、フォトモンタージュなど、3次元で視覚化してもらいたい。 | ・治水対策を視覚化した資料を整理した。 | 説明資料 |



3. 耳川水系河川整備計画の変更内容 (施行区間の追加)

【調整ページ】



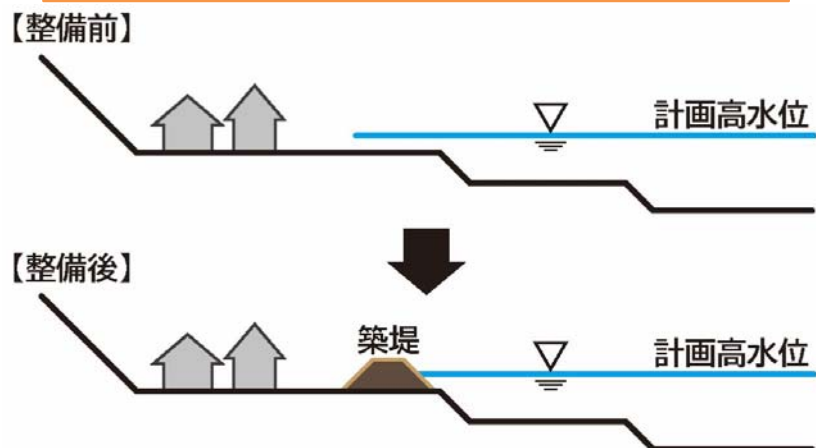
4. 治水対策のイメージ

■治水対策方式のイメージ

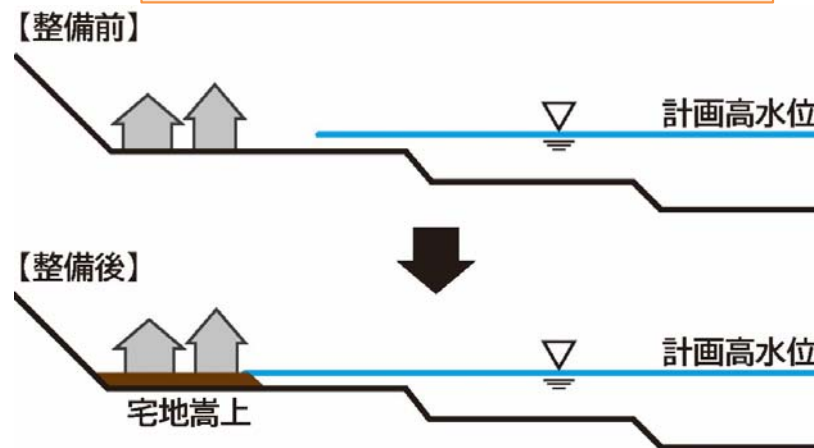


- 各地区の特性を踏まえ、「築堤(輪中堤)方式」、「宅地嵩上方式」、「輪中堤・宅地嵩上併用方式」による治水対策を実施します。

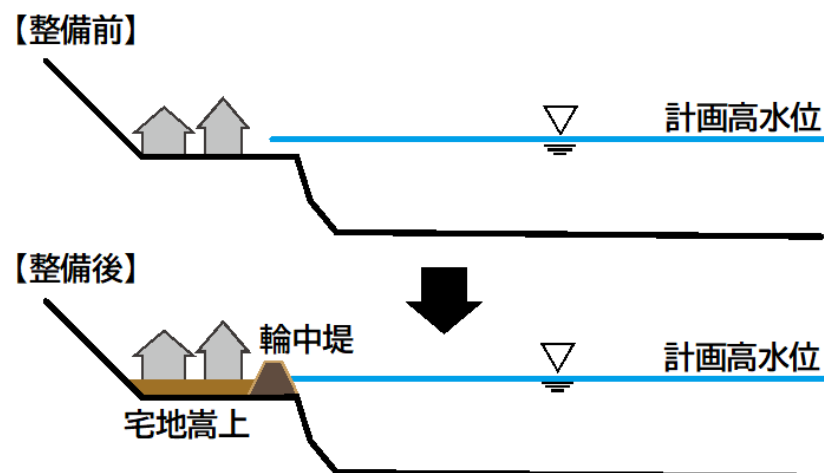
築堤(輪中堤)方式のイメージ



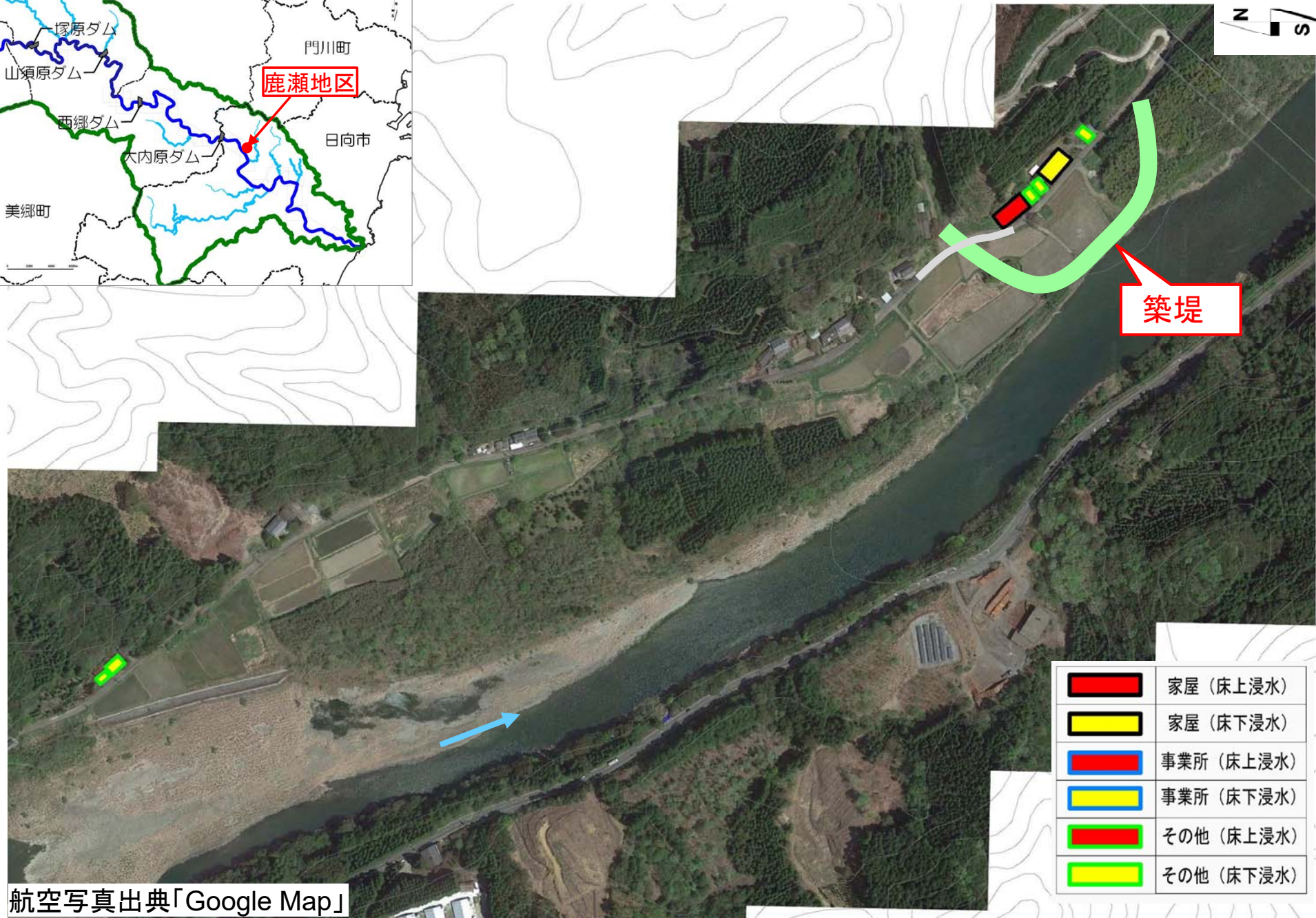
宅地嵩上方式のイメージ



輪中堤・宅地嵩上併用方式のイメージ



鹿瀬地区のイメージ〔①築堤（輪中堤）方式〕

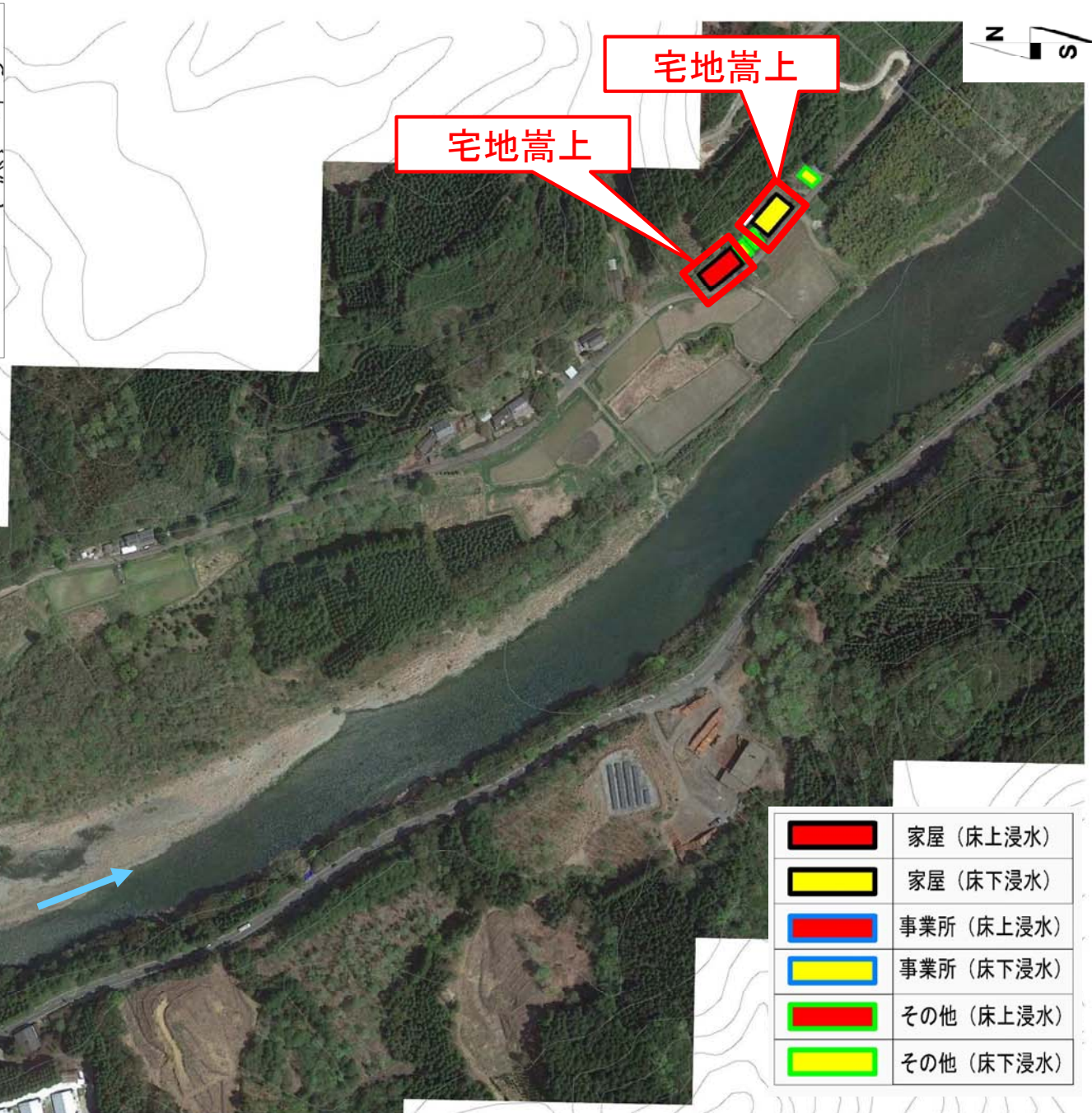


築堤

| | |
|--|-----------|
| | 家屋（床上浸水） |
| | 家屋（床下浸水） |
| | 事業所（床上浸水） |
| | 事業所（床下浸水） |
| | その他（床上浸水） |
| | その他（床下浸水） |

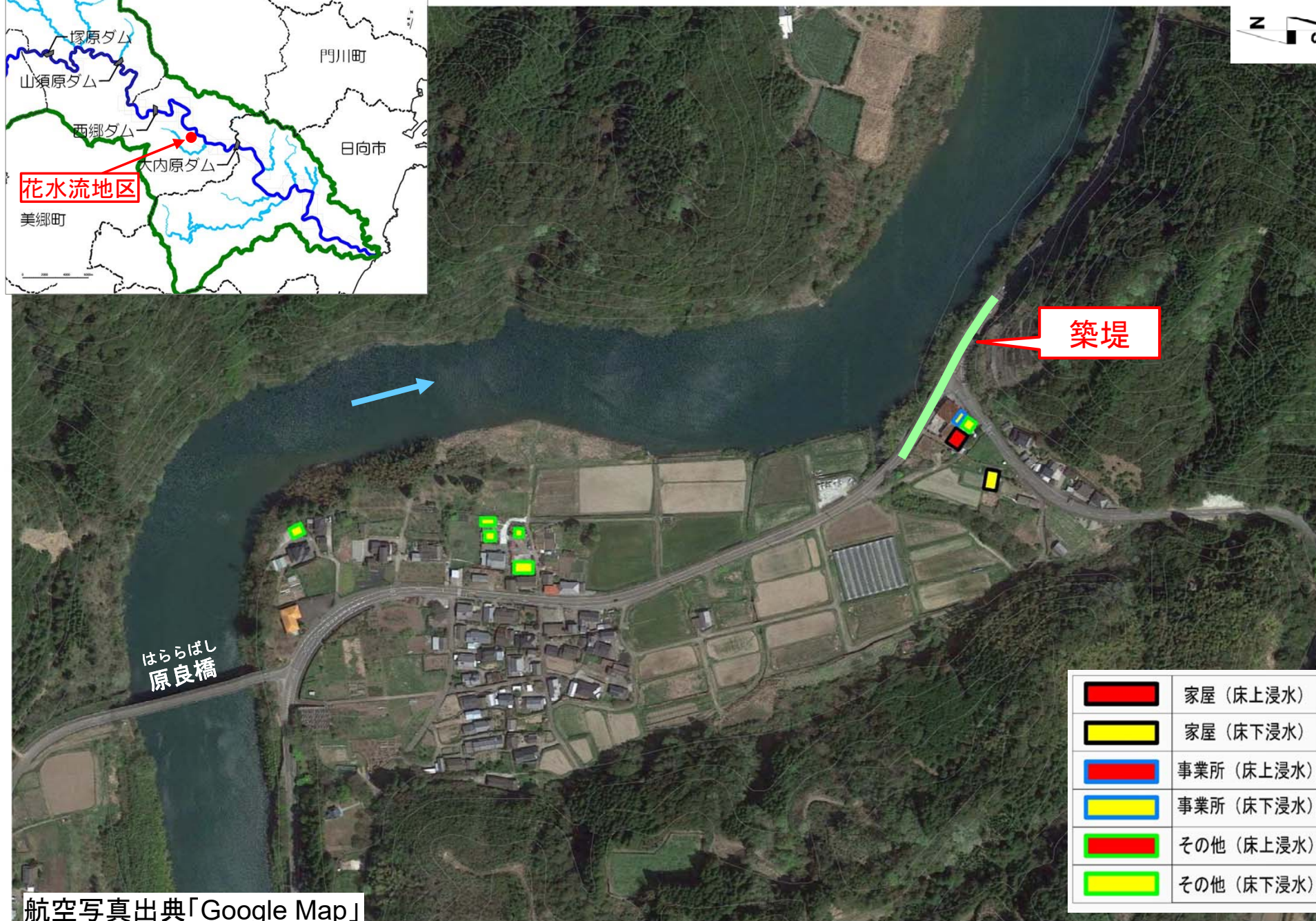
航空写真出典「Google Map」

鹿瀬地区のイメージ〔②宅地嵩上方式〕



航空写真出典「Google Map」

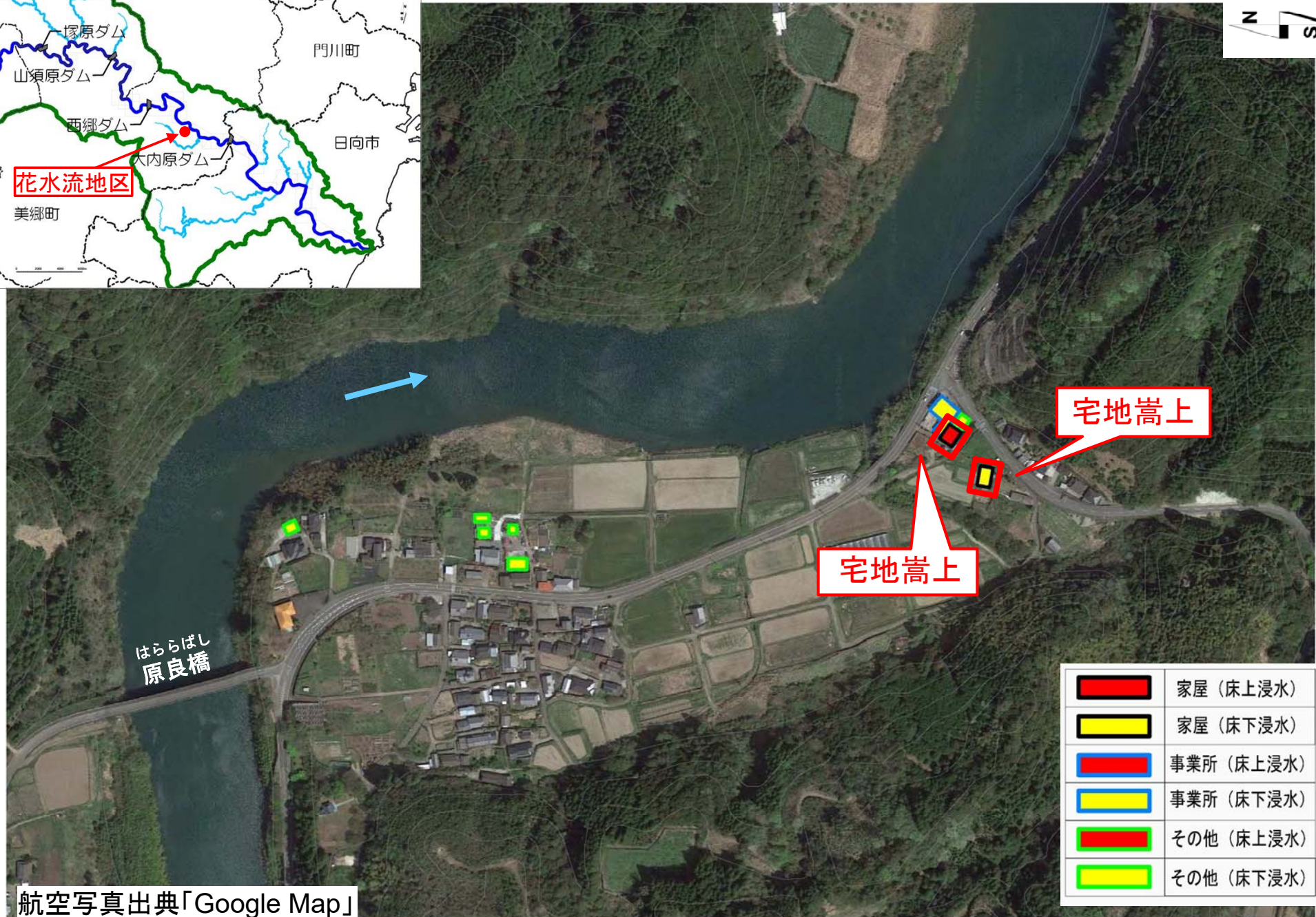
はなずる ■花水流地区のイメージ〔①築堤（輪中堤）方式〕



| | |
|--|-----------|
| | 家屋（床上浸水） |
| | 家屋（床下浸水） |
| | 事業所（床上浸水） |
| | 事業所（床下浸水） |
| | その他（床上浸水） |
| | その他（床下浸水） |

航空写真出典「Google Map」

はなする ■花水流地区のイメージ〔②宅地嵩上方式〕



航空写真出典「Google Map」

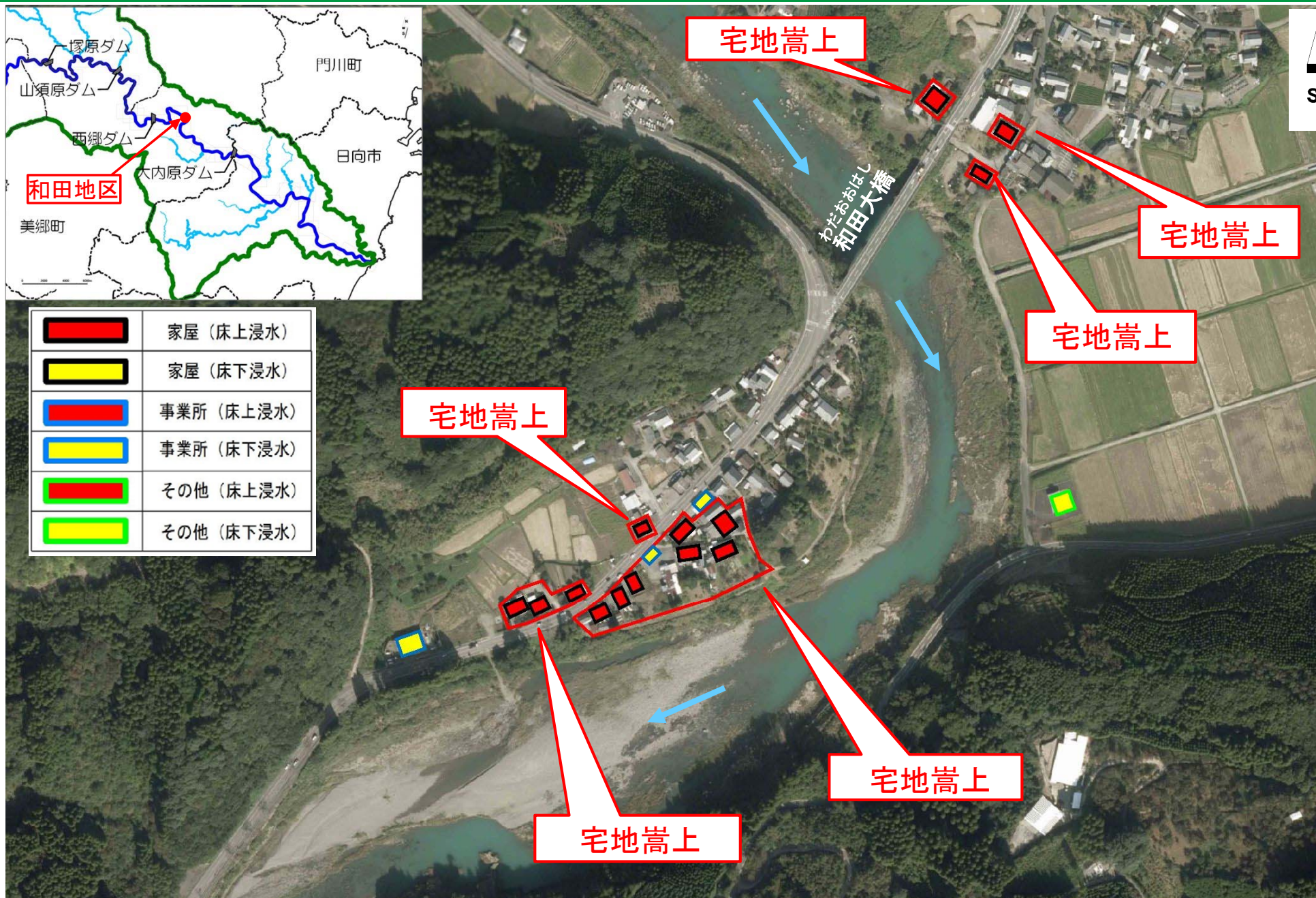
| | |
|--|------------|
| | 家屋 (床上浸水) |
| | 家屋 (床下浸水) |
| | 事業所 (床上浸水) |
| | 事業所 (床下浸水) |
| | その他 (床上浸水) |
| | その他 (床下浸水) |

【調整ページ】

和田地区のイメージ〔輪中堤・宅地嵩上併用方式〕



| | |
|--|-----------|
| | 家屋（床上浸水） |
| | 家屋（床下浸水） |
| | 事業所（床上浸水） |
| | 事業所（床下浸水） |
| | その他（床上浸水） |
| | その他（床下浸水） |



わだ ■和田地区のイメージ〔右岸：輪中堤・宅地嵩上併用方式〕



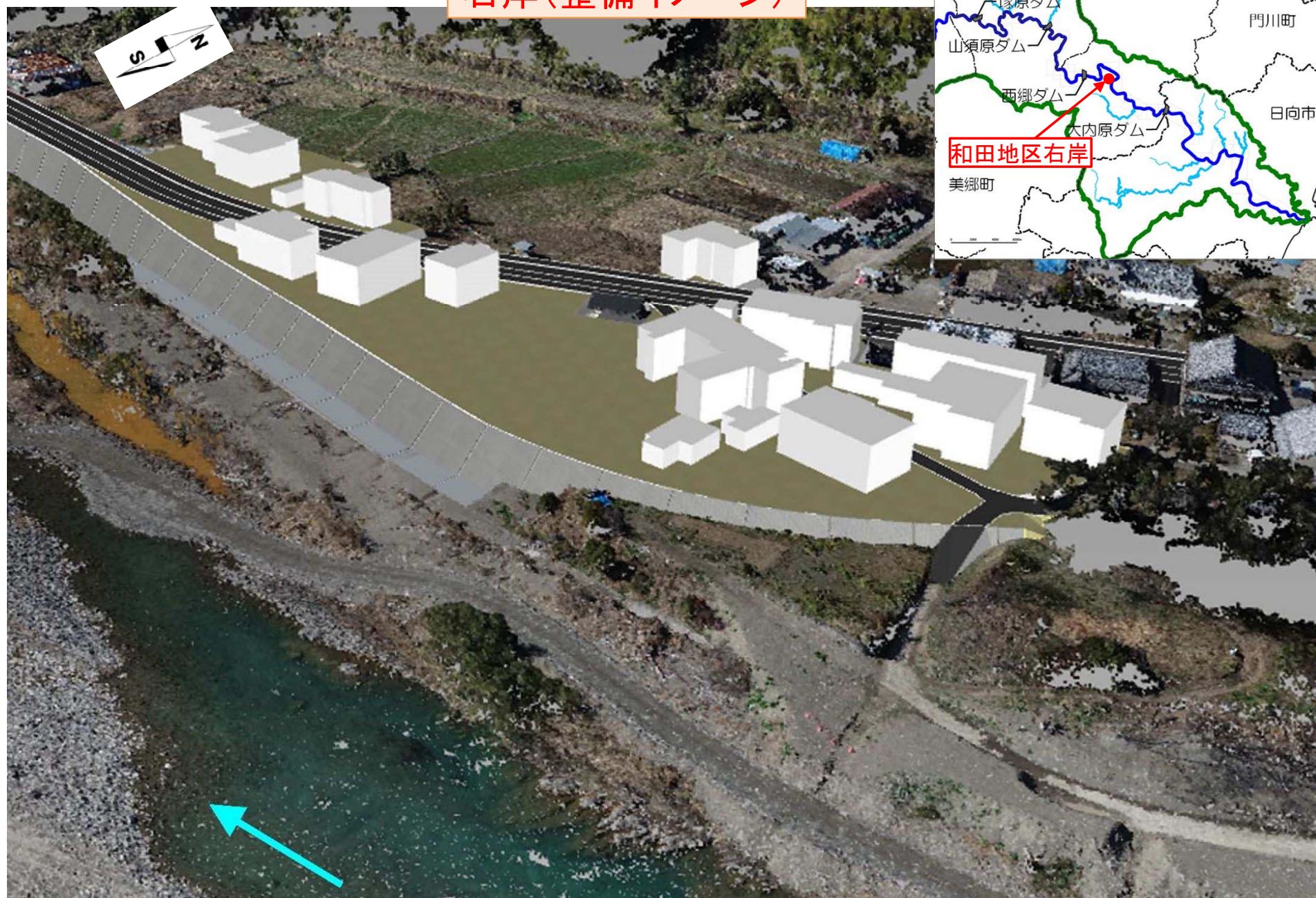
右岸(現況)



わだ ■和田地区のイメージ〔右岸：輪中堤・宅地嵩上併用方式〕



右岸(整備イメージ)



和田地区のイメージ〔左岸：宅地嵩上方式〕



左岸(現況)



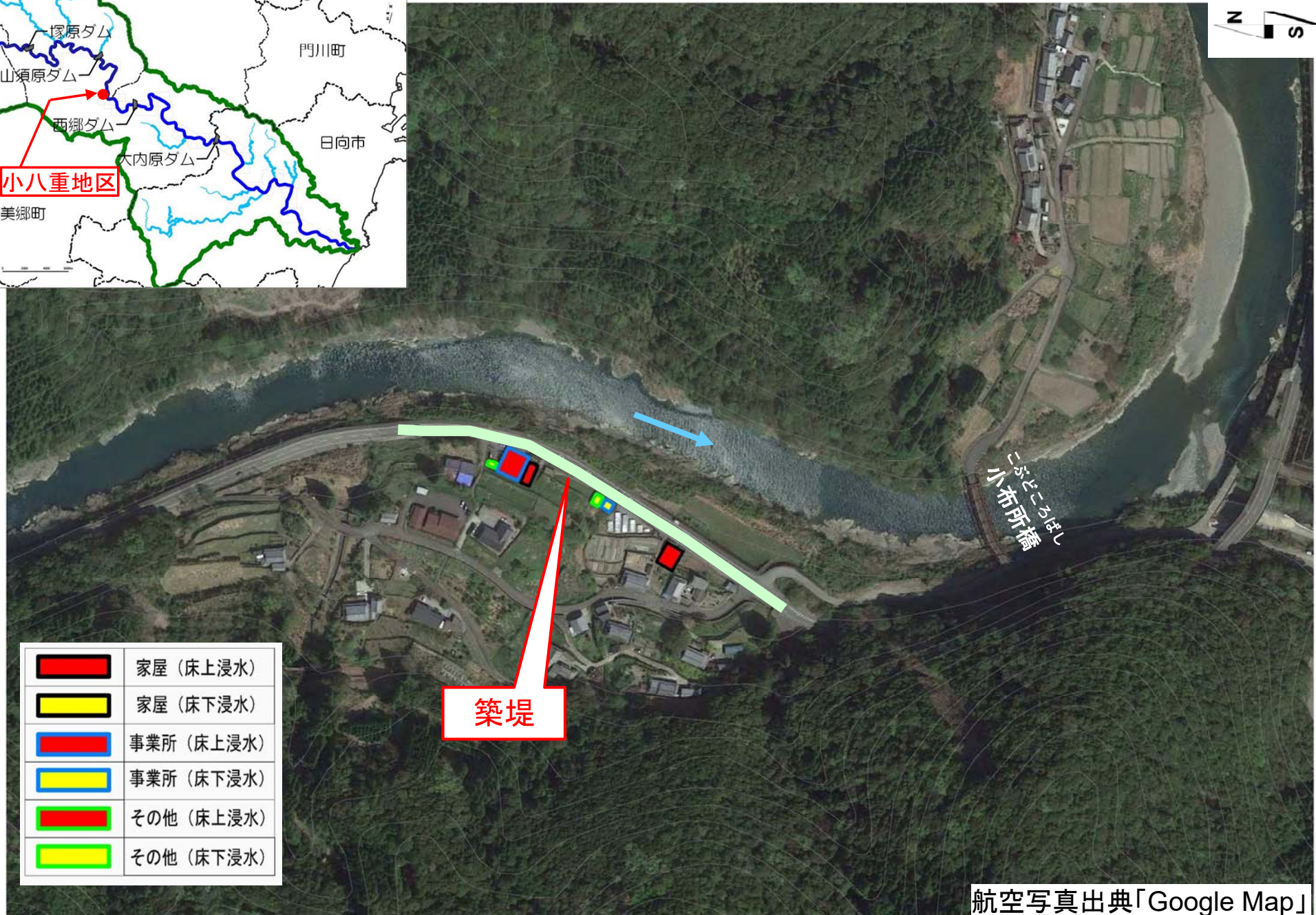
■和田地区のイメージ〔左岸：宅地嵩上方式〕



左岸(整備イメージ)

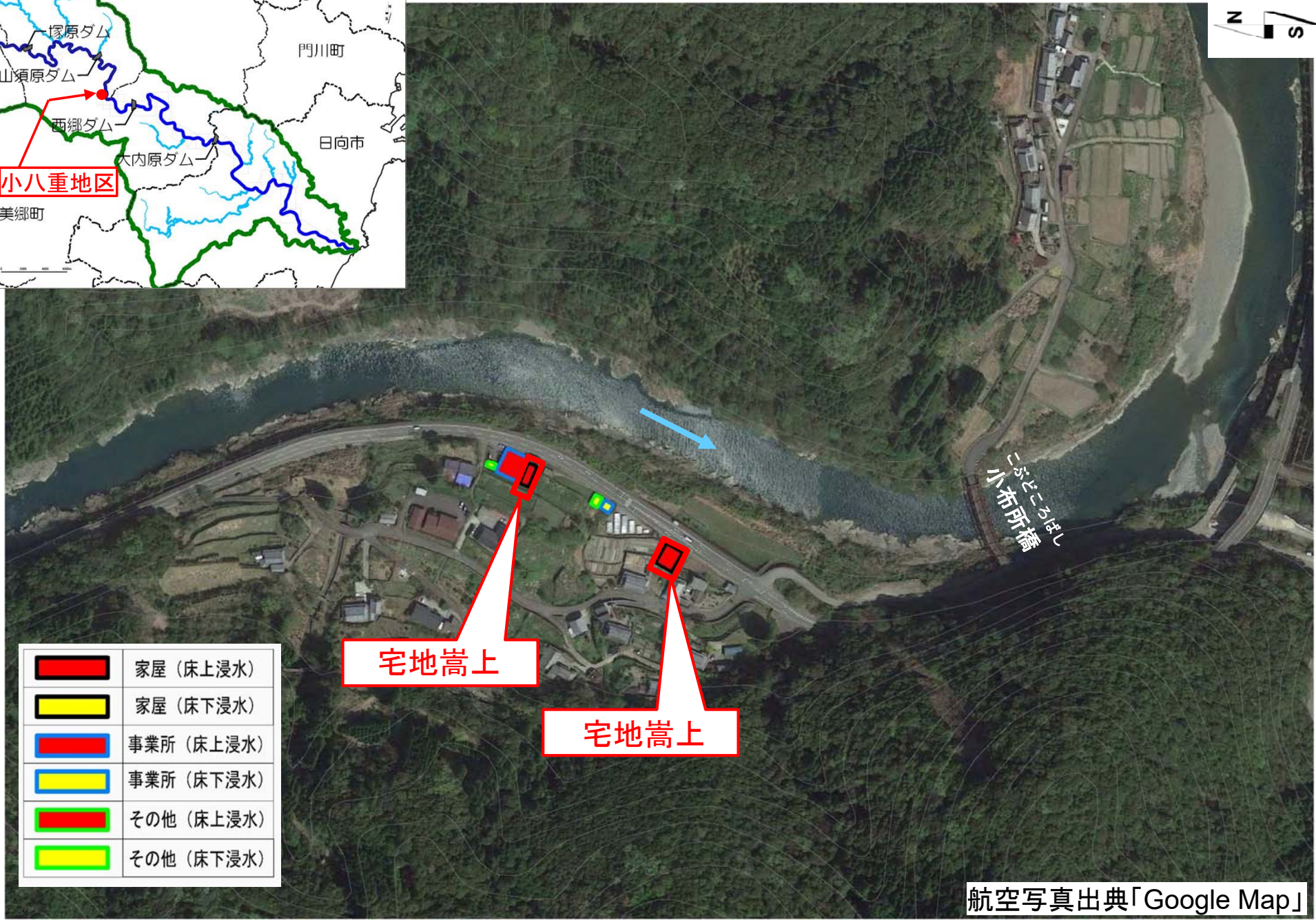


こぼえ ■小八重地区のイメージ〔①築堤（輪中堤）方式〕



| | |
|--|-----------|
| | 家屋（床上浸水） |
| | 家屋（床下浸水） |
| | 事業所（床上浸水） |
| | 事業所（床下浸水） |
| | その他（床上浸水） |
| | その他（床下浸水） |

こばえ 小八重地区のイメージ〔②宅地嵩上方式〕

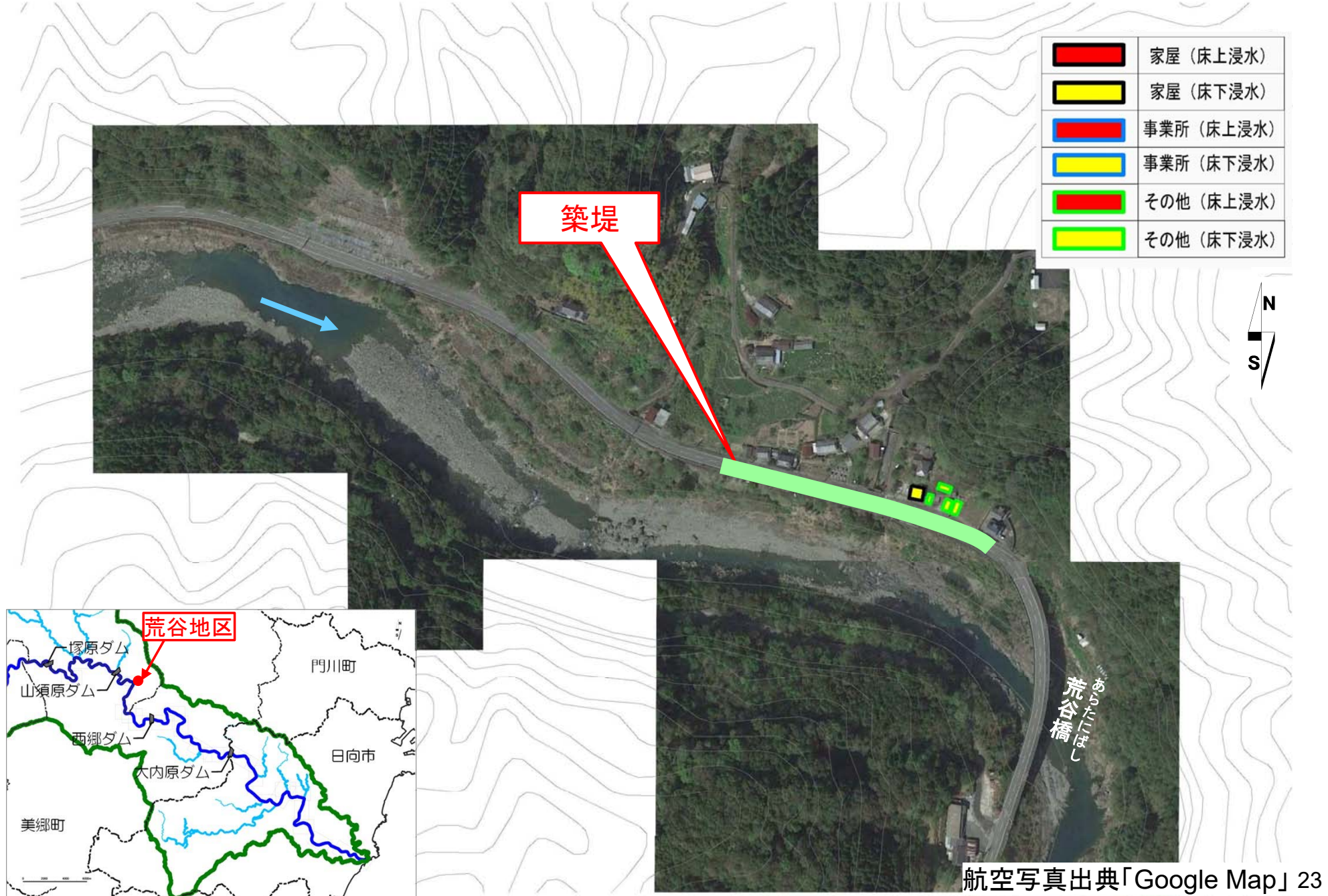


| | |
|--|------------|
| | 家屋 (床上浸水) |
| | 家屋 (床下浸水) |
| | 事業所 (床上浸水) |
| | 事業所 (床下浸水) |
| | その他 (床上浸水) |
| | その他 (床下浸水) |

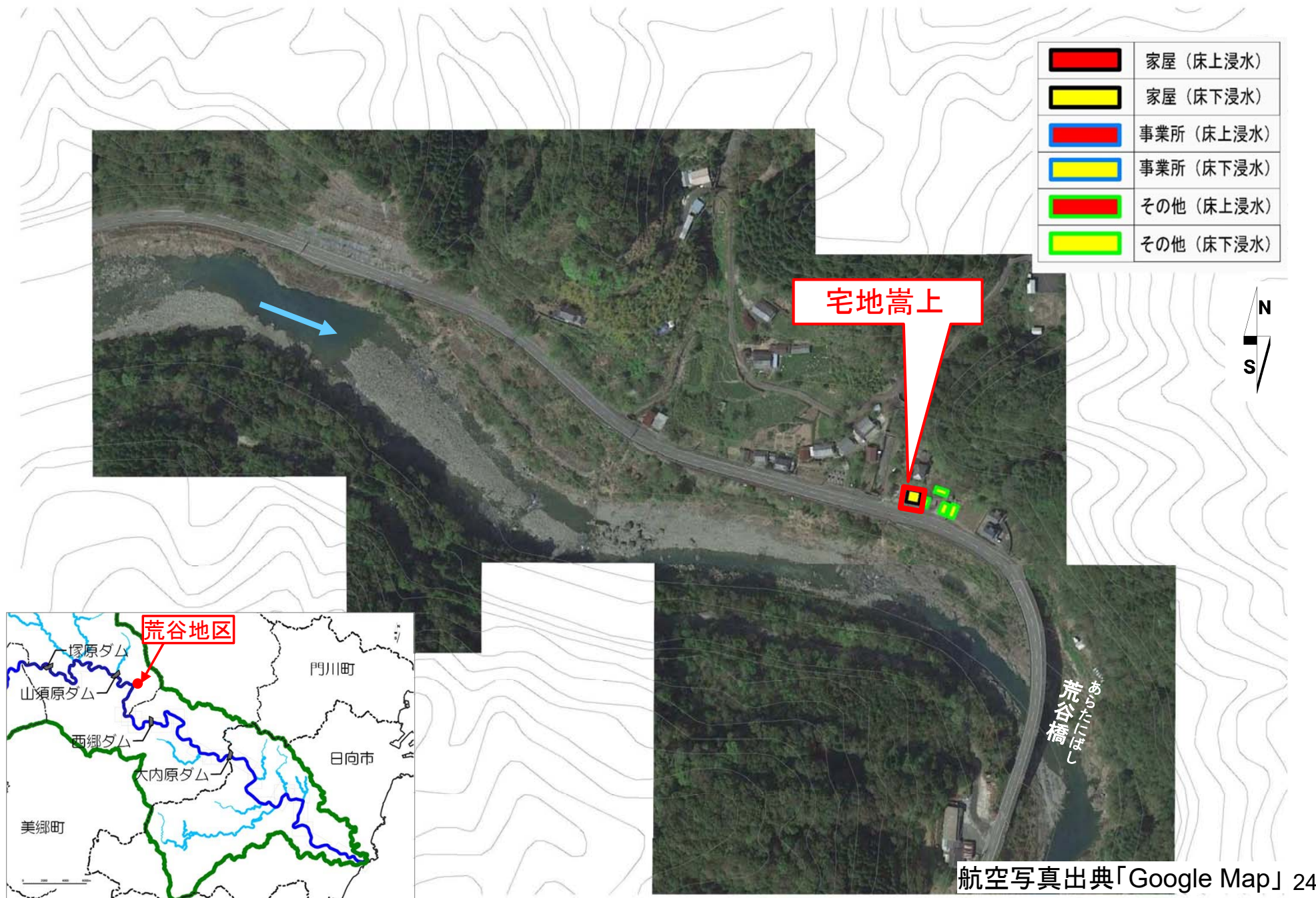
宅地嵩上

宅地嵩上

あらたに
■荒谷地区のイメージ〔①築堤（輪中堤）方式〕



■^{あらたに}荒谷地区のイメージ〔②宅地嵩上方式〕





5. 地元説明会における 意見と対応

■地元説明会における意見と対応



□ 河川整備計画の変更に関する地元説明会を、令和6年1月22日に美郷町、1月24日に諸塚村、1月28日に日向市にて開催した。

| NO. | 市町村 | 意見 | 対応 |
|-----|-----|--|---|
| 1 | 日向市 | ・洪水時には、鹿瀬地区の上流付近から水が流入してくるため、上流付近の築堤案も含めて検討をしてもらいたい。(鹿瀬地区) | ・地元の意見を踏まえ、今後治水対策を検討していきたい。 |
| 2 | 日向市 | ・ダム通砂開始後、耳川に土砂が堆積しているため、土砂の撤去も考えてもらいたい。(鹿瀬地区) | ・河道掘削については、モニタリング結果や地元の意見を踏まえながら、治水上必要な箇所の対応をしていく。 |
| 3 | 美郷町 | ・宅地嵩上だけでなく、護岸整備などの外水の影響を受けにくい対策を基本として計画を考えてもらいたい。和田地区左岸の宅地嵩上は、令和4年台風14号の浸水位を考慮してもらいたい。(和田地区) | ・外水による浸水を防ぐことは重要であるため、具体的な治水対策については、各地区の特性や地元の意見を考慮しながら検討していく。 |
| 4 | 美郷町 | ・工事着手の時期はいつになるのか教えてもらいたい。(和田地区) | ・整備計画の変更を年度内目標としており、その後、測量や詳細設計等の詳細検討に取り組んでいきたいと考えている。できる限り早期に事業着手してまいりたい。 |
| 5 | 美郷町 | ・耳川では上流での山崩れに起因する濁水が長期間に渡って続いており、濁水が続くと下流の魚の生態系に影響を及ぼすため、耳川の水をきれいに保つようお願いしたい。 | ・耳川水系では土砂に起因する様々な課題の解決に向け、山地を含む流域関係者で「総合土砂管理」に取り組んでいる。この取組を河川整備計画にも盛り込み、総合土砂管理WG等において意見を共有し、流域全体で取り組んでいく。 |
| 6 | 諸塚村 | ・柳原川合流点下流の事業所について治水対策を実施してもらいたい。 | ・事業所は宅地嵩上の対象外であるなど、課題はあるが、国の制度改正等の動向なども踏まえながら、治水対策を検討してまいりたい。 |
| 7 | 諸塚村 | ・浸水被害軽減の方策として、上流のダムで事前に水を放流して洪水を貯留するためのダム容量を確保する等の対策を考えてもらいたい。 | ・耳川水系では、九州電力とダムの事前放流に関する協定を締結している。流域内のあらゆる関係者と連携して推進する「流域治水」の一つとして引き続き取り組んでいく。 |



6. 環境調査 (資料1 (別冊))

(希少種の情報があり委員用資料のみ)



7. 整備における環境への 配慮の考え方

(希少種の情報があり委員用資料のみ)



8. 今後のスケジュール

■今後のスケジュール

